



▲地域の町並みについて考える勉強会の様子(平成24年11月)



▲取り組みの中心となる城坂について話し合う

地域の話題

福江校区

歴史ある町並みを守り育む取り組み

地域の特徴ある景観について学び、知ってもらい、歴史ある町並みの保護につなげようと取り組んでいる福江校区コミュニティ協議会からお便りが届きました。



福江校区は、「風情のある町並みが残る福江町」「保美貝塚など史跡が多く残る保美町」「洋花の栽培や漁業が盛んな向山町」「菊の栽培が盛んな長沢町」の、4つの特徴ある地区から成り立っています。

地域の魅力が満載の散策マップ

福江校区コミュニティ協議会では、平成24年度、福江校区歴史散策マップを作成しました。これは、観光客や地域の方々に、マップ片手に校区内を歩いてもらうことで、歴史ある町並みを体感してもらおうと作成したものです。

校区を町ごとに4つのエリアに分け、「商いのさと福江」「歴史のさと保美」「洋花のさと向山」「菊のさと長沢」とキャッチフレーズを付け、

それぞれの見所をイラストで表現しました。散策マップは、福江市民館などで無料配布しており、ふるさとの魅力を再発見できると好評です。ぜひご利用ください。

歴史ある町並みについて学び守る取り組み

平成24年度は、「景観まちづくり地域意見交換会」を開き、大切にしていきたい風景などについて勉強し、意見交換を重ね



▲福江小学校や福江中学校、福江高等学校に配布したほか、福江市民館や潮音寺、栖了院、福江校区の「どんぶり街道」加盟店で無料配布しています

てきました。改めて地域を見つめなおすことで、城坂周辺に代表される福江の原風景として、「何を残していきたいか」「地域の宝」ともいえるべき町並み保存のために何をすべきか、再認識することができました。平成25年度は、景観を活かしたまちづくりを行う先進地の視察や、「地域の宝」を次世代につなげ、守る方策について考えていきたいと思っています。また、散策マップを活用した講座や、福江町の城坂周辺を中心とした「景観に関するワークショップ」などを開催していく予定です。今後、地域住民が誇ることのできる町並みを守る取り組みを続けていきます。